

Governor's Monthly Letter

To Club Presidents and Secretaries of
Rotary International District 260

District 260 R.I. Governor

KOICHI OKUMA

c/o The Nagoya Kanko Hotel

1-19-30 Nishiki, Nakaku, Nagoya, Aichi, Japan 460

Phone: 052-231-7711 (Ext. 527)

国際ロータリー第260地区ガバナー 大隈孝一

〒460 名古屋市中区錦1丁目19番30号 名古屋観光ホテル内 Phone: 052-231-7711 (内線527)

MANKIND IS ONE
人類はひとつ

Build Bridges of Friendship Throughout the World
世界中に友情の橋をかけよう

公式訪問を終えて

…折返し点に立つ…

ガバナー 大隈 孝一

88ヶ所めぐりであった公式訪問も、分区代理や、各クラブの会長はじめ皆様の好意に満ちたご協力によって、予定通り1月下旬に無事終了することが出来ました。厚くお礼申し上げます。

ガバナーの仕事も、これで殆ど終わったようなものだとなくさめて下さる方もあるのですが、私自身は、丁度、マラソンでいえば、折返し点に立ったような心境であります。

と申しますのは、スケジュールに追われて過ぎてきた毎日は、それなりに、ハードワークでありましたが、ふり返ってみますと、私が何かを申し上げたというよりは、皆様のお考えを伺った機会であって、いわば、ガバナーとしての取材活動であったかと思えます。

今後は、これらを取りまとめ、われわれロータリーの今日の問題点と将来の展望を、私なりに何とか打ち立てるべき時機であるように考えます。

公式訪問は、ガバナーとしては、やらねばならぬことですから、何とかこなして参りました。しかし、問題点のとりまとめや、今後の展望の想を練ることは、何をとりあげるか、或は、何をとりあげないのか、という巾広い選択でありますから、かえってむづかしいことだと、頭を悩ましているのが、今の気持であります。

かねがね、私は、企業においても、不況のときよりも好況のときの方が、よりむづかしいと思っております。それは、不況よりも、好況のときの方が、決断すべき事項の選択の余地が多いからです。

公式訪問を通じて、いろいろの問題の芽を感じます。せっかくのこれらの素材を抱えて、何とかお役に立ちたいと思っても、私如き者に、如何ほどのことが出来るだろうかと、いささかおじけづいて、折返し点に立っているところであります。



530運動の展開

地区社会奉仕小委員長
530運動総連合代表

野澤 東三郎

この運動は「自分のゴミは、自分で持ちかえりましょう」を合言葉とするゴミを捨てない心を養うことに主点をおく精神運動であります。それが日常生活の中で、実践され浸透し、一地域から他の地域へと展開され全県下へ、更に全国へと広がったのであります。これは、いつに、手に手をつないで奉仕をしようというロータリーのおかげだと感謝しております。

この運動の発生は自然を愛し、保護しようとする豊橋市内の各種団体が昭和44年豊橋自然歩道推進協議会を結成し、愛知・静岡両県境の弓張山系に約35軒の自然歩道を大勢の市民の協力を得て、4年の歳月をかけ完成した。そして、この歩道愛好者の年々の急増と共に、多くなってゆく山中のゴミ対策に困りぬいた折、会員の豊橋山岳会から530(ゴミゼロ)運動が提唱され、一方、改めて生活の周囲を見廻したとき、街路、公園、河川等のゴミの驚くべき姿に気付き、広く多くの人々と協議の上、昭和50年7月冒頭主旨の530運動推進連絡会が当面40団体の参加で発足した。実践としては、ゴミを拾うことへの大衆参加によって、ゴミを捨てない心情を育てようと、豊橋では年2回(5月30日と11月11日)実践しており、当初3万人位の参加が、今日では13万余人(人口31万人に対し)の多きに達し、また、市内には3番目のゴミカゴゼロ公園もでき、大変好評である。

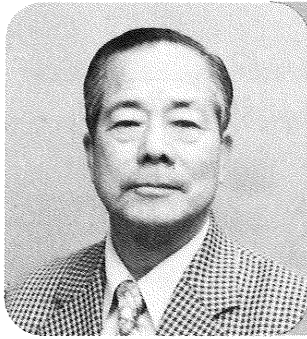
この早い成果がでた主な要因としては、530の表現が簡単で、近代的感覚があり、全国募集したシンボルマークがきれいなイメージであったこと。近年の生活向上、人心の安定、連帯意識の芽ばえ、環境ゴミに対する大衆の潜在的認識に答えた等の諸条件が、相乗効果をあげたものと思う。こうして、市内加盟団体も300余となり、このような良いことはと、近隣、県内そして県外へと呼びかけたところ、関心、共鳴ともに非常に大きく、視察、問合せが相つぐと共に、全国的組織の530運動総連合を昭和54年3月結成

し、以後益々拡がりつつあります。R I 260地区内では、豊橋、常滑、刈谷、安城、名古屋14、小牧、新城、豊明、大府、犬山、あま、東知多、渥美、田原、江南、奥三河、西春日井、飯田、駒ヶ根、軽井沢、小諸、松本、長野、白鳥、佐久、岡谷、辰野、松川、中野、飯島、上田、津島、一宮、木曽等で、地区の70%のRCが原動力になって頂いております。全国的には、昨年末現在、北海道から九州まで30都道府県、70都市以上、1400万人以上に波及、浸透しつつあります。

この拡大のもう一面の理由として、運営、心得の基本を次の点においたことが、大きな要因となっていると思う。(1)民間主導型で官庁支援型、政治宗教的には完全中立、(2)会費制でなく、経費は市町村の補助、RC、LC、JC等の奉仕団体、企業の善意の寄付、(3)運動のリーダーは、名前だけに終らない人とする。(4)捨てないという行為は、何時でも、何処でも、誰にでも容易にできる運動である。(5)ゴミは大衆が被害者であると同時に、加害者であるとする認識のもとに、面として展開する。(6)とかく自分の家、職場の中の美化は行なうが、周辺のゴミには無関心が多い。この性向の打破、即ち、意識革命であり、(7)地域社会の最大ニーズに答えたものであり、(8)反対のない性質の運動等であるので、継続すれば、意外に早く、効果が現われます。

まとめとして、この運動は、環境美化の原点であり、公衆道徳の根元でもあり、地道な活動を通じ、より広く続けることにより、果実として、社会的連帯意識と郷土愛を培い、物の大切さ、青少年の教育、老人の生甲斐対策、清掃行政等に役立つこととなります。

そしてロータリー精神、相手の身になること及び奉仕の精神と全く同じであり、人の和、ひいては、世界の平和につながるものと信じております。



訪 韓 記

韓国に友情の橋をかけて来た

三河第二分区代理

平岩 信三

我等安城ロータリークラブ会員9名の一行は1981年10月、親善を目的として韓国の安城(アンソン)ロータリークラブを訪問。

大阪空港から空へ。「来た見た勝った」の言葉のように、「海が見えた。禿山が見えた。金浦空港へ着いた」。全くあつという間だった。

出迎えのマイクロバスでソウルのロッテホテルへ手荷物を置いて高速道路(名神高速より幅の広い真直にのびた道路で戦時には大型飛行機の滑走路にも早変り)を通して約2時間でPM4:00頃、安城(人口約4万)へ到着。

幹部数名の出迎えを受け、会員経営の喫茶店で人参茶等の饗応を受けつつ小憩後、日清戦争当時の激戦地跡へ。「渡るに安き安城の……」と子供の頃歌った歌詞を偲びつつ、その安城川を渡ったあたりで下車。外は雪が舞っている。思わず「お、寒う」。途端に「何を言ってるの昔の日本人は強かった。こんな寒さぐらい平ちゃらよ。元気出したり、出したり。駆け足進めっ」。李会員の即興号令で一同5分間ぐらい雪中行軍。現地に到着。当時から約90年後の今日、昔の戦場跡は何の痕跡も残さずポプラ並木の田舎道が続いているのみ。日本軍約160名戦死の記録が李さんの手中の小冊子に書かれていた。PM6:00より例会。両者和気藹々のうちに、先方は廉直前会長から、当方は最年長者の故をもって小生が挨拶に立った。廉会長のねぎらいの言葉についての小生の挨拶の骨子は下記の通り。

国を異にする両国なれど、同じ安城という地名を持つ両クラブが一堂に会して交歓出来ること、これに過ぎたる喜びはない。韓国の安城はソウルの近郊、我等安城は名古屋の近郊であるが名古屋はオリンピックの誘致でソウルに負けた。囲碁の愛好者500万以上といわれている日本

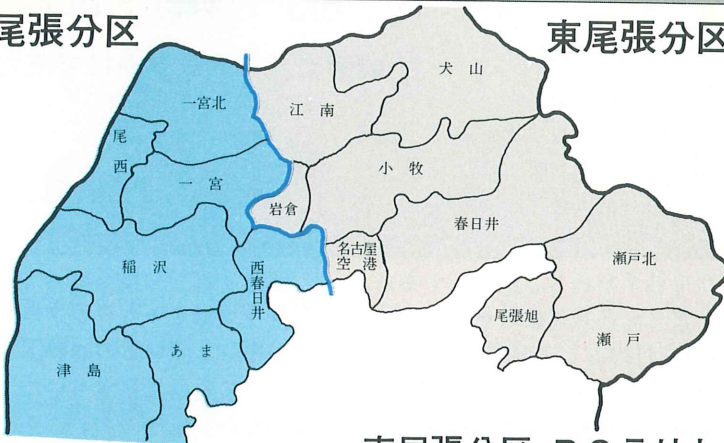
の碁の三大タイトルのうち、名人位、本因坊位を手中にしているのが韓国の趙治勲。この二つのことに負けた日本もいたずらに負けてばかりはいない。物価の高いことがその一つ、次に私の胸に輝いているエメラルド入りのバッジ。これは創立20周年記念に皆出席賞として与えられたもの。創立9年目の皆さんには絶対の手の届かない品である。これがその二つ。勝負は互格であるけれども、本日諸君が我等を心から迎えてくれたその温い友情で、この雪の降る寒さも消し飛んだ。我等もはるばる諸君に会い、国際親善の橋をかけんものとやって来た。この友情は全くセーム、今後益々、親睦を深めようではないか。

50才以上の韓国人は片言ながら日本語が分かるが、通訳の一区切り毎に相手方の顔がだんだんほぐれて来るのが嬉しかった。交歓の行事も終り会員経営のレストランで夕食会。私は京畿道立安城病院長で名誉会員の涂洪景君と向い合せの席につく。彼の曰く「初め40名程で発足した当クラブも、経済的理由などから数年のうちに6名までに減って解散寸前を再び現在の30余名に復活した。お蔭で今日、貴君等日本からの民間外交の使節を迎えることが出来た。云々……」と。思うにアンソングラブの経費の相当額は彼が負担しているのではなかろうか。彼の苦心談のワサビが利いてか韓国風スキヤキと辛いキムチという漬物も殊の外私の舌を楽しませてくれた。

会場も会員の二階事務所であり、会員の服装は大部分ノーネクタイのふだん着。しかし我等に対する彼等の心くばりが痛い程分かって「人類は一つ」を痛感した。今も涂君とは一昨年架けた橋を渡って電話と手紙で親交を深めている。

東尾張分区 西尾張分区 RCテリトリー表 (次年度より)

西尾張分区



東尾張分区

西尾張分区 RCテリトリー

R C	テリトリー
一 宮	一宮市南部
津 島	津島市、八開村、佐織町、立田村、佐屋町
尾 西	尾西市
一 宮 北	一宮市北部、木曾川町
稲 沢	稲沢市、祖父江町、平和町
あ ま	甚目寺町、美和町、七宝町、蟹江町、弥富町、十四山村、飛島村
西 春 日 井	師勝町、西春町、春日村、清洲町、新川町、西枇杷島町

東尾張分区 RCテリトリー

R C	テリトリー
瀬 戸	瀬戸市南部
犬 山	犬山市、扶桑町
江 南	江南市、大口町
小 牧	小牧市
春 日 井	名鉄上飯田線以西を除く春日井市
尾 張 旭	尾張旭市
名古屋空港	豊山町、名鉄上飯田線以西の春日井市
瀬 戸 北	瀬戸市北部
岩 倉	岩倉市

●国際ロータリー第260地区 1982-83年度I.G.F.アドバイザー一覧表

開催日・場所	分 区	分区代理	ホスト R C	アドバイザー	開催地
2月11日(金) ホテル ナゴヤキャッスル	尾張第一	相羽 鎧一	名古屋 和 合	P.G. 近藤友右衛門 〃 蛸谷賢太郎 〃 川瀬 保 〃 北野 幾造	名古屋
2月27日(日) 瀬戸市 文化センター	尾張第二	福田 浩三	瀬戸北	P.G. 安野 謙次 〃 山田市三郎 〃 森 泰樹 〃 川瀬 保 〃 加藤直一郎	瀬 戸
3月6日(日) 名鉄岡崎ホテル	三河第二	平岩 信三	岡崎南	P.G. 佐藤 知雄 〃 加藤直一郎 G.N. 奥沢 俊一	岡 崎
4月10日(日) 赤穂公民館	南信第二	久保田元次	駒ヶ根	P.G. 原 孝二 〃 北野 幾造	上穂南
4月17日(日) 県中野勤労者 福祉センター	東北信	矢島 謙一	中 野	P.G. 北野 幾造 G.N. 奥沢 俊一	中 野
4月24日(日) 塩尻市 総合文化センター	南信第一	山岸 紫朗	塩 尻	P.G. 滝沢 卓夫 〃 藤原 正男 G.N. 奥沢 俊一	塩 尻
4月29日(金) 伊良湖 ビューホテル	三河第一	宮地 信尚	渥 美	P.G. 神野 太郎 〃 森 泰樹	伊良湖

●国際ロータリー第260地区 1983-84年度分区代理決まる

分 区	氏 名	所属クラブ	住所・勤務先
尾張第一	田中 徹 05696-5-1113 05696-5-1111	半 田	自宅：知多郡南知多町豊丘 字孫週間86 勤務：南知多病院院長
東 尾 張	加藤 政良 0561-82-2035 0561-82-2110	瀬 戸	自宅：瀬戸市深川町39 勤務：(株)加仙山 取締役社長
西 尾 張	宮川 正春 052-763-0557 052-502-5338	西春日井	自宅：名古屋市中種区 西山元町3 勤務：エビシ興業株式会社 取締役社長
三河第一	伊藤 務 0568-81-7646 05313-5-6631	渥 美	自宅：春日井市下市場町587 勤務：(株)伊良湖港湾観光 センター取締役社長
三河第二	山中 寛三 0566-41-3663 0566-41-0707	碧 南	自宅：碧南市東浦町2-85 勤務：山中従天医館館長
東北信	塚田 和男 0262-33-4136 0262-43-2351	長野 東	自宅：長野市大門町41 勤務：葛友印刷株式会社
南信第一	有賀 安一 02666-2-2177 02666-2-2177	富士 見	自宅：諏訪郡富士見町落合 10002 勤務：有賀司法書士事務所 所長
南信第二	北原 克己 02653-7-2226 02653-6-5111	松 川	自宅：下伊那郡松川町 上片桐4149 勤務：北原産業株式会社

尾張第二分区の(farewell)IGFを迎えて

——地域に根ざした本音の討論を——

尾張第二分区代理 福田 浩三
 実行委員長 藤田 音春
 会長 加藤 昌平
 幹事 坂田 隆

時 昭和58年2月27日
 所 瀬戸市文化センター
 ホスト 瀬戸北ロータリークラブ

尾張第二分区にとって、本年度のIGFは、特に意義深いものと考えます。それは、来年度からは、分区分割により、東尾張分区9クラブ、西尾張分区7クラブとなって、IGFも二ヶ所で行われることになり、従って、現在の16クラブが一堂に会してのIGFは、これが最後であることによります。

新築された瀬戸市文化センターを会場と定めて、ホストの瀬戸北ロータリークラブでは、現在着々と準備を進めております。部門別討議の各パネリストは、それぞれユニークなテーマを

かかげて、アンケートを各クラブに発送するなど、討論を充実すべく努力して頂いております。

各部門とも、下表の如く、バストガバナー、バスト分区代理の諸先輩にご列席頂いて、アドバイスを賜わる様お願いしてございます。

部門別討議後、全員が主会場に集まり、「IGFを顧みて」というパネルディスカッションを予定しております。

近隣都市連合という親密感を持って、地域に根ざした、本音の討論を期待致します。そして実りある楽しいIGFとなります様に、ご協力を心よりお願い申し上げます。

部 門	アドバイザー バストガバナー	アドバイザー バスト分区代理	パネリスト(RC)
会 長・幹 事	安野 謙次	吉田 稔	仁木 暢(岩倉)
ク ラ ブ 奉 仕	加藤直一郎	奥谷 博俊	小林芳春(小牧)
職 業 奉 仕	山田市三郎	片山復四郎	松島 隆(尾張旭)
社会・青少年奉仕	川瀬 保	鈴木 茂	足立伸一(一宮北)
国 際 奉 仕	森 泰樹	福田 源一	安藤幸治 (名古屋 空 港)

三河第二分区IGFについて

三河第二分区代理 平 岩 信 三
 ホストクラブ・実行委員長 中 根 義 雄

時 昭和58年3月6日
 所 名鉄岡崎ホテル 12階
 ホスト 岡崎南ロータリークラブ

当三河第二分区のテリトリーは通称西三河一円で12クラブあります。今年は会場の関係で1クラブ15名宛計180名とホストクラブの皆様にご参って頂いて

佐藤バストガバナー
 加藤直前ガバナー
 大隈ガバナー
 奥沢ガバナーノミニー

以下各ガバナーと
 称す

をお迎えしてIGF(都市連合会)を上記の通り実施致します。

皆様の御力添えに依って実りある楽しい1日となりますよう祈って居ります。

尚当日のスケジュールは

第一部 講演会

演題 奉仕の理想と仏教

講師 曹洞宗(そうとうしゅう)

特派布教師 横 一洋師

この演題は当方から御願いしたものです。サービスという言葉は訳して奉仕と称していますが、この奉仕というのは仏教の慈悲という言葉と同じ方向性を持っているように思えるので仏教の本質を伺うことによって奉仕という言葉により深い意義を見出して頂けたら成功と思います。又仏教をIGFの講演に持ち出したもう一つの理由は今年度RI会長の向笠ターゲットが「人類はひとつ」であって、これは仏教の「一切衆生悉有仏性」と同意語に思えるからであります。どんなお話が伺えるか楽しみにして下さいます。

第二部 全体会議

各クラブから提出して頂いた議題について分科会でなく全体会議によって意見の交換や問題についての討議をして頂き各ガバナーにご指示を賜ろうというもので、これは毎年行われている通りです。

当日会場にお集りの皆様も時間の許す限り奮ってご発言下さいますように 以上

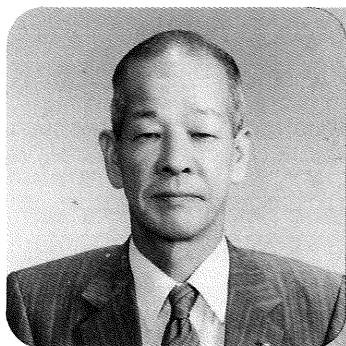
◎雑談コーナー

以下余白を利用して余談を掲げて置きます。ロータリークラブ会員ではないが多少ロータリ

ークラブのことを知っている某大学教授で私の知人が私の胸についていたロータリーのバッジを見て、「ロータリークラブというのは小指程の社会奉仕をして置いて両手を広げる程の自己満足に陥っている金持ち人種の飯喰い会である。」という人もあるがどうかね。

それを又第三者に尋ねてみたら「一般の人は皆そう思っているであろうよ」と。

さて皆さん、皆さんならこの質問に何と答えられますか。但しこれはIGFにおける議題には入っていないので念の為。以上



クラブ奉仕について

地区奉仕委員会
クラブ奉仕小委員会

福田 源一

R.C.の四大奉仕の内、国際奉仕を除くクラブ、職業、社会の3つが地区奉仕委員会に統合され、P.G.北野委員長の指導により活動を行うことになったのはご案内の通りであります。これは大隈ガバナーの各クラブが自主的に活力ある運営をされることが基本であるとお考えからであります。

1月28日委員会が開かれましたのでご報告を致します。

①クラブ定款細則研究委員会 中村直前幹事の経験から当該年度の幹事さんを含めた上記委員会を設置し、各クラブよりの質問点について地区の統一意見を出せる組織をとる提案であります。

②出席規定について地区協議会で説明された「出席ホームクラブ最低30%の原則」について、計算の対象を所属クラブの例会数とすること。尚、会長の指名によりR.A.C.、I.A.C.の例会に出席した場合、ガバナーの要請による国際大会、地区大会、地区協議会に出席した場合は出席同様、「出席補填と区別」として所属クラブ例会出席とみなす。

③規定審議会 本年3月モナコで行われ、当地区から北野P.G.がご出席予定であります。188議案が討論採決されます。ご好評をいただいている180のQ&Aはこの採択議案を盛り込み、加除訂正の上作成し、新入会員、新設クラブに配布する様に致してはとの提案であります。

④ニコボックス基金の集め方、使い方 これも地区協議会でご質問がありましたが前原P.G. R.入門書P92～94にある様に、例会を賑わせて親睦を増進し、そのお金が社会奉仕資金になる「親睦から奉仕」の実践と、資金源をキャッチする慧眼とユーモアタツプリに紹介する機智に富んだ委員の輩出を願っております。

ハロルド・T・トーマス著「ロータリーモザイク」の中で、会長さんのリーダーシップと副会長、幹事さんのチームワークがクラブ運営の基本だと書いてあります。

後半の残された任期を一層の情熱を燃やして、より楽しい例会を、より高い出席率を、より深い親睦を図られ、奉仕の理想実現への限りない御努力を祈念して報告を終わります。

昭和58年1月度

分區別会員数及び出席率

昭和58年1月31日現在

分 区	クラブ名	会 員 数	出 席 率	例 会 数	前 会 員 数 月	増 減
尾 張 第 一 分 区	半田	63	93.87	4	62	+1
	半田南	44	98.26	4	44	0
	東知多	47	98.30	3	45	+2
	名古屋	215	95.01	4	221	-6
	名古屋東	94	98.88	4	96	-2
	名古屋北	98	100.00	4	98	0
	名古屋北	51	100.00	4	50	+1
	名古屋東	54	100.00	4	54	0
	名古屋南	118	99.27	4	117	+1
	名古屋港	103	99.50	4	104	-1
	名古屋瑞穂	56	99.56	4	57	-1
	名古屋守山	80	98.29	3	79	+1
	名古屋中	97	100.00	4	97	0
	名古屋西	141	98.33	4	144	-3
	名古屋東南	83	100.00	4	83	0
	名古屋和合	73	100.00	4	72	+1
	東海	51	96.08	4	51	0
	常滑	58	98.68	4	58	0
	名古屋千種	45	98.27	4	40	+5
	19C	1,571			1,572	-1
尾 張 第 二 分 区	あま	72	99.31	4	73	-1
	尾西	55	99.00	4	53	+2
	一宮	83	99.15	3	83	0
	一宮北	76	100.00	4	75	+1
	稲沢	53	99.53	4	51	+2
	犬山	74	100.00	4	74	0
	岩倉	30	95.59	4	30	0
	春日井	80	100.00	4	80	0
	小牧	63	100.00	4	64	-1
	江南	66	100.00	4	66	0
	名古屋空港	66	100.00	4	66	0
	西春日井	69	98.91	4	70	-1
	尾張旭	46	100.00	4	46	0
	瀬戸	75	99.01	4	75	0
	瀬戸北	52	100.00	4	52	0
	津島	71	99.59	4	71	0
	16C	1,031			1,029	+2
三 河 第 一 分 区	渥美	57	96.05	4	57	0
	蒲郡	71	96.80	3	69	+2
	奥三河	51	92.81	3	50	+1
	新城	47	95.74	4	48	-1
	新田原	66	97.35	4	64	+2
	豊橋	113	99.75	4	113	0
	豊橋北	97	99.73	4	98	-1
	豊橋南	67	99.61	4	66	+1
	豊川	78	99.30	4	80	-2
	9C	647			645	+2

分 区	クラブ名	会 員 数	出 席 率	例 会 数	前 会 員 数 月	増 減
三 河 第 二 分 区	安城	72	100.00	4	70	+2
	碧南	69	98.88	4	70	-1
	一色	56	93.50	4	56	0
	刈谷	84	98.60	4	83	+1
	西尾	72	97.78	4	70	+2
	岡崎	90	99.69	4	89	+1
	岡崎東	60	98.24	4	60	0
	岡崎南	77	99.33	4	77	0
	高浜	43	98.19	4	44	-1
	豊田	85	99.41	4	86	-1
東 北 信 分 区	豊田東	52	98.50	4	52	0
	豊田西	74	98.25	4	75	-1
	12C	834			832	+2
	軽井沢	38	98.02	4	38	0
	小諸	55	88.98	4	58	-3
	丸子	40	90.37	4	40	0
	南佐久	27	94.45	4	27	0
	長野野	92	96.00	4	92	0
	長野東	73	96.64	4	74	-1
	長野南	33	97.60	4	32	+1
南 信 第 一 分 区	長野野	47	96.80	4	47	0
	中野	36	93.85	4	39	-3
	佐久坂	42	97.50	4	38	+4
	戸倉上山田	38	90.30	4	41	-3
	上山田	57	94.99	4	57	0
	上田東	49	98.95	4	49	0
	13C	627			632	-5
	茅野	26	80.00	4	26	0
	富士見	32	90.63	4	32	0
	白馬	41	90.25	4	41	0
南 信 第 二 分 区	木曾	48	87.30	4	48	0
	松本	74	100.00	4	74	0
	松本南	79	100.00	4	78	+1
	松本西	49	97.92	4	48	+1
	岡谷	60	97.45	4	60	0
	大町	60	96.22	4	61	-1
	塩尻	38	99.34	4	39	-1
	諏訪	61	97.08	4	61	0
	11C	568			568	0
	飯田	83	99.63	4	83	0
南 信 第 二 分 区	飯田南	74	100.00	4	75	-1
	飯田島	35	100.00	4	35	0
	伊那	82	98.63	4	82	0
	駒ヶ根	59	100.00	4	59	0
	松川	52	96.42	4	52	0
	箕輪	31	93.96	4	29	+2
	箕野	48	100.00	4	50	-2
	8C	464			465	-1
	計 88 クラブ	5,742			5,743	-1

地区ニュース

★国際ロータリー 第260地区 奉仕委員会

去る1月28日(金)PM15～17、名鉄グランドホテル12階に於いて、三小委員会合同で開催された。

★国際ロータリー第260地区 1982～83年度 第4回諮問委員会

日時 昭和58年1月29日(土) 11:30～14:30

場所 名鉄グランドホテル 12階 菊の間

- 議題
- 1、ガバナー近況報告
 - 2、1982～83年度地区年次大会報告
 - 3、1983年モナコ規定審議会提出議案の件
 - 4、1982～83年度意義ある業績賞推薦の件
 - 5、1982～83年度 I.G.F.アドバイザー委嘱の件
 - 6、分区分割及び1983～84年分区分代理選任の件
 - 7、1983～84年度ガバナーノミニー選出に関する件
 - 8、その他

★小牧RC

創立15周年の記念として、2月2日の式典日に小牧市へ時計塔を一基、愛知県立小牧養護学校にテント等、ガールスカウト愛知44団にキャンプ用具等、ロータリー財団に金一封、米山奨学会に金一封、南山大学に東南アジア援助寄金をそれぞれ贈呈した。

お知らせ

●皆様のご協力により、第260地区のロータリー財団基金は4400%を達成しました。

●1ヶ年交換豪学生受け入れについて

去る1月22日、下記4名の豪学生が名古屋空港に到着、それぞれのホストクラブに受け入れられ、来年1月14日迄滞在の予定です。

Miss Kathryn A. Allen	Leichhardt RC(D.975 N.S.W.)
Nagoya-West	椋山女学園高校
Miss Jenny H. Davies	Logan RC(D.963 QLD.)
Nagoya-North	愛知淑徳高校
Miss Alison J. Rahill	Noarlunga RC(D.952 South Australia)
Takahama	県立高浜高校
Miss Tania M. Steinmuller	Ipswich RC(D.963 QLD.)
Nagano	県立長野高校

◎国際ロータリー第260地区 1983～84年度地区年次大会企画委員

役名	氏名	備考
委員長	ガバナー 大隈 孝一	1983年7月以降 副委員長
副委員長	ガバナーノミニー 奥沢 俊一	委員長
委員	バスターガバナー 滝沢 卓夫	
〃	〃 原 享二	
〃	〃 藤原 正男	
〃	〃 川瀬 保	
〃	〃 北野 幾造	
〃	〃 加藤直一郎	
〃	大会委員長 高木 信雄	松本西南R.C.
〃	大会幹事 野村 二郎	〃
〃	前大会委員長 加藤 隆市	名古屋北R.C.
〃	〃 幹事 水野 勝之	〃
〃	地区幹事 伊藤 光	名古屋R.C.
〃	次期地区幹事 花岡 和雄	松本南R.C.

おめでとう
ポール・ハリス・フェロー
1月17日 赤羽善一郎君 (辰 野)

計 報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

- 1月16日 松浦 鍼次君 (犬 山)
1月16日 大島 一芳君 (名古屋北)
1月19日 杉山 寛君 (豊 田)
1月28日 青柳 史郎君 (碧 南)

橋シリーズ⑨ (ターゲットに因んで橋の写真を連載します。)

昔、日吉丸と蜂須賀小六の出合いの矢作橋

上の写真は広重描く東海道五十三次の東海銀行蔵版の複写。

下の方が現在、国道一号線、岡崎市内を流れる矢作川に架かっている全長271m、巾18mの矢作橋。右先方に小さく岡崎城が見える。

(三河第二分区分代理提供)

